

第24回リスニング英語検定試験実施結果

(平成30年12月)

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

は　じ　め　に

公益財団法人全国修学旅行研究協会の調査によると、2016年度、海外への修学旅行を実施した高等学校は、公立高等学校の10.4%（375校63,065名）、私立高等学校の34.9%（467校82,879名）にのぼり、いずれも前回の調査より増加しています。

生徒数別の訪問国で多いのは、公立高校で台湾、グアム、シンガポール、マレーシア、ベトナム。私立高校ではこれらに加え、北アメリカ、東南アジア、オーストラリアが上位に入ります。工業高校も例外ではなく、海外修学旅行を実施している学校があります。

日本から近い台湾は海外修学旅行先の定番のようですが、近年はベトナム、シンガポールへの修学旅行が増加しています。よく知られているように、シンガポールでは学校教育は英語で行われており、誰もが英語を理解し、空港、地下鉄などは言うに及ばず、街の至る所には英語表記の掲示があり、生きた英語の学習に適しており、修学旅行先として人気があるのかもしれません。

最近、シンガポールからの留学生と話をする機会がありました。彼らの英語は、英語を母語とする人の英語とは若干異なる印象を受けますが、「通じる英語」であることには間違いありません。事実トーフル(TOEFL)のスコアもシンガポールはアジアでは上位であり、英語教育が奏功している証です。彼らの話す「通じる英語」には見習う点が多いと感じます。

さて、今や工業高校卒業生は、就職後に生産技術者として海外赴任を経験することが稀ではなくなっています。また、今後国内でも外国人労働者の一層の増加が予想され、グローバル社会を生きていくこれからの生徒には、異文化理解や、コミュニケーション能力の育成が大切になります。海外修学旅行は、このような将来を見据えた教育活動と理解できますが、あわせて、英語のリスニングに特化した本検定試験を積極的に活用していただきたいと思います。

今回の検定試験も、受検者数が2万人を超えています。関係各位のご協力に感謝申し上げます。それでは、第24回リスニング英語検定試験の結果についてまとめましたので、ここに報告いたします。

リスニング英語検定委員会

第24回リスニング英語検定試験実施要項

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 目 的 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
3. 内 容 と 程 度 英会話におけるリスニング能力を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。
Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題（10問）
Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題（10問）
Part 3 英文や会話文を聴いて、質問に答える問題（20問）
4. 基 準 日 平成30年10月12日（金）
試 験 期 間 平成30年10月12日（金）～10月20日（土）
※ 試験実施日を試験期間以外に定める時は、別紙の「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処置をしてください。
※ 原則として、**試験実施日を基準日より早める時は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定してください。**
5. 実 施 会 場 受検を希望する学校
6. 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
7. 合 格 基 準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。
8. 検 定 料 900円（税込）
9. 検定実施手順 ※WEB上での「申込」・「報告」の詳細につきましては本協会WEBページ（“全工協会”で検索）上の「WEB入力手順」をご確認ください。

※願書・受検票用紙は、受検手続きにおいて必要な書類ではありません。不要の学校は、②受検申込から始めてください。

①願書・受検票用紙申込（必須ではありません）

願書・受検票用紙を希望する学校は、**5月7日（月）から6月8日（金）**の間にWEB上から申し込みをする（願書・受検票用紙は**6月13日以降に順次発送**いたします）。

※ 願書・受検票用紙は、協会のWEBページからもダウンロードできますので、すぐに必要な際はダウンロードしコピーしてご対応ください。

②受 検 申 込 受検者を確定させ、**5月7日（月）から7月6日（金）**の間に、WEB上から申し込みをする。

③検定料の納入 **7月13日（金）**までに以下の2つの方法のいずれかで送金をする。

◎ **4月1日付けで学校長宛に送付した、第24回リスニング英語検定試験用の「郵便振替払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）を用いての送金**（この場合に限り、送金手数料を全工協会が負担する）

※ **「郵便振替払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）は、再発行することはできません。**

◎以下の郵便口座または銀行口座へ学校側が送金手数料を負担した上での送金
(お送りした郵便振替払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら)

口座名義(各口座共通): 公益社団法人全国工業高等学校長協会

郵便口座: 00160-4-96148 / 銀行口座: リソナ銀行 九段支店(普) 134674

※郵便局に備え付けの青色の郵便振替用紙(払込料金払込者負担)を用いる際は通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。

※納入いただいた検定料は、いかなる理由があっても返金できません。金額を誤って送金しないようご注意ください。

※「振替払込請求書兼受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。協会発行の領収書が必要な場合はご連絡ください。

- ④検定の実施 試験問題が**実施日の1週間前を目途に送られてくる**ので、試験問題に同封の「リスニング英語検定試験実施細則」により厳正に実施する。
- ⑤採点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
- ⑥合否決定 学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。決定後、その結果は発表しても良い。
但し、検定試験問題の漏洩予防のため試験実施後1ヶ月は問題用紙・解答用紙を受検者に返却してはならない。
- ⑦試験結果報告 **11月2日(金)**までに結果を集計し、WEB上から報告をする。
※合格者がいなかった場合は、受検者数のみ入力してご報告ください。
※合格者の名簿は、各学校で印刷し保管しておいてください。
- ⑧合格証書 合格者には合格証書を交付する(**合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する**)。なお、認定日は試験結果報告期限日の**11月2日(金)**とする。
※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認及び記入をしてください。(不備の場合は必ず**1ヵ月以内**にご連絡ください。)
10. その他 ◇教室掲示用の文書(A4判)を同封してありますのでご利用ください。
◇申し込みは、学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。
◇**問題用紙・問題CDは、到着後直ちに部数をご確認いただき、鍵のかかる金庫等で、漏洩等が無いよう試験開始直前まで厳重に管理してください。**
◇問題CDについては、別紙「リスニング英語検定問題用CDの申込について」をよくご確認ください。
◇**検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。**
◇**実施結果は全工協会WEBページに掲載いたします。**
◇スクリプトは実施結果に掲載いたします。
◇合格者は、「ジュニアマイスター顕彰制度」において合格級に応じた対象得点を取得することができます。なお、本検定は複数回の受検を認めていますが、ジュニアマイスターの得点は取得した最上位級のみとなります。

※検定試験の内容についてご不明な点がございましたら、次の担当者までお問い合わせください。

◇リスニング英語検定試験担当: 水野 静佳

T E L 03-3261-1500 F A X 03-3261-2635

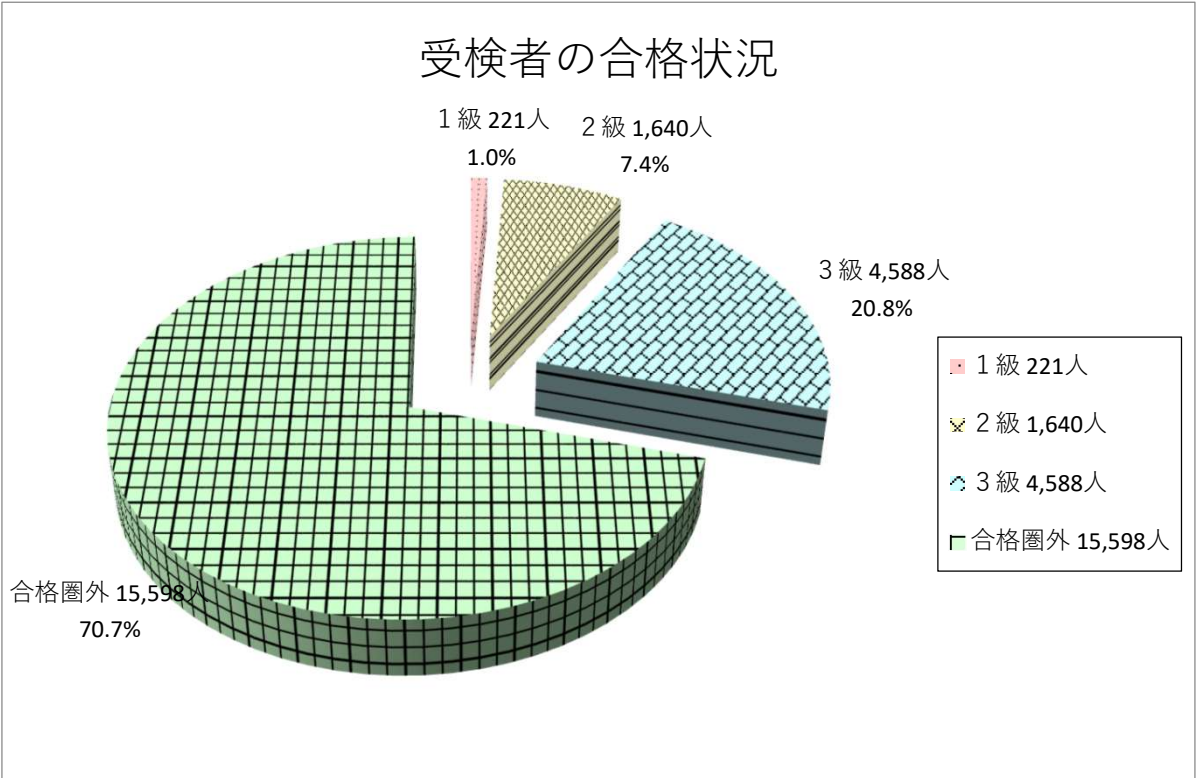
E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp

第24回リスニング英語検定試験成績表

1. 実績データ
実施基準日 平成30年10月11日
申込者数 22,416名
受検者数 22,047名

2. 合格ラインと合格率

級	合格ライン	合格者数	合格率
1級	90点	221名	1.0%
2級	80点	1,640名	7.4%
3級	70点	4,588名	20.8%
合 計		6,449名	29.3%



年度別リスニング英語検定試験実績

回数	実施日	校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
施行	H06.06.07	98		22,524	1,159	2,368	9,992	13,519	60.0%
第01回	H07.05.20	96	10,846	10,673	18	87	2,138	2,243	21.0%
第02回	H08.05.18	92	8,782	8,641	181	709	4,355	5,245	60.7%
第03回	H09.10.04	107	9,498	9,082	468	1,237	5,173	6,878	75.7%
第04回	H10.10.03	97	8,920	8,550	244	892	5,277	6,413	75.0%
第05回	H11.10.02	100	8,955	8,552	18	111	2,537	2,666	31.2%
第06回	H12.10.07	91	7,847	7,435	155	789	4,182	5,126	68.9%
第07回	H13.10.06	86	7,889	7,457	32	281	3,709	4,022	53.9%
第08回	H14.10.05	88	7,507	7,213	51	298	2,921	3,270	45.3%
第09回	H15.10.04	90	7,799	7,599	10	50	2,347	2,407	31.7%
第10回	H16.10.02	83	6,909	6,587	466	2,127	2,254	4,847	73.6%
第11回	H17.09.30	79	7,724	7,449	77	824	2,267	3,168	42.5%
第12回	H18.10.06	89	8,649	8,396	282	1,275	2,408	3,965	47.2%
第13回	H19.10.05	103	10,677	10,379	355	2,075	3,280	5,710	55.0%
第14回	H20.10.10	102	11,319	11,032	66	570	2,350	2,986	27.1%
第15回	H21.10.09	114	12,459	12,070	489	2,812	4,804	8,105	67.1%
第16回	H22.10.08	127	13,857	13,562	164	1,376	3,835	5,375	39.6%
第17回	H23.10.14	129	15,271	14,935	602	3,616	5,371	9,589	64.2%
第18回	H24.10.12	152	19,205	18,904	4,945	6,747	4,042	15,734	83.2%
第19回	H25.10.11	171	22,774	21,228	238	1,986	6,053	8,277	39.0%
第20回	H26.10.10	176	24,905	24,526	1,156	5,578	7,950	14,684	59.9%
第21回	H27.10.09	185	25,688	25,252	126	1,244	5,221	6,591	26.1%
第22回	H28.10.14	182	24,415	23,958	657	4,677	8,605	13,939	58.2%
第23回	H29.10.13	198	23,856	23,486	1,240	6,930	8,065	16,235	69.1%
第24回	H30.10.11	190	22,416	22,047	221	1,640	4,588	6,449	29.3%

第24回リスニング英語検定試験成績表

都道府県	学校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
北海道	6	568	564	3	47	158	208	36.9%
青森	6	557	550	8	78	167	253	46.0%
岩手	8	435	434	1	28	88	117	27.0%
宮城	2	80	80	0	9	21	30	37.5%
秋田	6	893	873	4	53	150	207	23.7%
山形	5	328	322	3	15	52	70	21.7%
福島	7	1,248	1,231	17	116	315	448	36.4%
茨城	7	1,070	1,059	14	70	201	285	26.9%
栃木	3	253	238	4	23	59	86	36.1%
群馬	1	277	276	8	67	75	150	54.3%
埼玉	3	26	22	0	1	5	6	27.3%
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	6	673	665	3	24	87	114	17.1%
神奈川	2	7	6	1	1	1	3	50.0%
山梨	1	6	5	0	2	2	4	80.0%
新潟	1	236	232	6	12	31	49	21.1%
長野	2	53	52	1	5	20	26	50.0%
富山	3	708	705	8	57	180	245	34.8%
石川	1	152	151	7	28	48	83	55.0%
福井	2	250	241	0	27	71	98	40.7%
静岡	2	46	46	1	13	15	29	63.0%
愛知	21	2,782	2,729	50	255	653	958	35.1%
岐阜	6	380	369	4	30	96	130	35.2%
三重	2	24	24	1	5	7	13	54.2%
滋賀	1	2	2	0	0	2	2	100.0%
京都	3	122	121	4	14	29	47	38.8%
大阪	6	118	109	3	10	29	42	38.5%
兵庫	7	805	789	3	36	155	194	24.6%
奈良	1	19	19	1	1	7	9	47.4%
和歌山	2	39	39	1	5	10	16	41.0%
鳥取	2	191	182	0	22	45	67	36.8%
島根	3	298	290	3	14	67	84	29.0%
岡山	5	896	886	7	42	198	247	27.9%
広島	4	1,166	1,144	6	37	133	176	15.4%
山口	6	460	460	1	14	101	116	25.2%
徳島	1	7	7	0	1	3	4	57.1%
香川	3	76	76	0	7	14	21	27.6%
愛媛	3	174	166	1	27	48	76	45.8%
高知	1	71	69	0	12	22	34	49.3%
福岡	7	1,687	1,656	4	46	242	292	17.6%
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—
長崎	7	1,175	1,171	14	122	311	447	38.2%
熊本	10	2,318	2,280	12	110	310	432	18.9%
大分	3	221	221	0	8	40	48	21.7%
宮崎	3	359	359	4	40	93	137	38.2%
鹿児島	9	1,160	1,127	13	106	227	346	30.7%
沖縄	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	190	22,416	22,047	221	1,640	4,588	6,449	29.3%

あ と が き

このたび、平成30年10月11日に第24回リスニング英語検定試験を実施しました。皆様方のご協力により、20年以上にわたり本検定試験が継続して実施できています。

今回の受検者は22,047名、参加校数は190校となり、いずれも昨年よりやや減少しています。それでも受検者が2万人を超えることができたのも、日頃から熱心にご指導いただいている先生方のおかげと感謝申し上げます。

検定委員会では合格率を1級5%、2級20%、3級35%、合計60%を目標に問題を作成しており、合格基準は1級90点、2級80点、3級70点としています。

合格者数と合格率は、1級合格者数221名(1.0%)、2級合格者数1,640名(7.4%)、3級合格者数4,588名(20.8%)、合格者総数6,449名(29.3%)となりました。

今回はいずれの級においても合格率が下がりました。パートごとの平均点は、**Part1**が12点(60%)、**Part2**が11点(55%)、**Part3**が38点(63%)あたりと推定しています。**Part1**、**Part2**で得点がとりにくかったようです。

Part1では、「7時10分前」などの時刻の表現、**column**(円柱)などの形状を問う問題で誤答が多くありました。**Part2**では、ペンチなどの工具の英語表現、「納期」などに誤答が目立ちました。

問題については、先生方から貴重な意見をいただきました。問題の難易度の平準化を考慮しつつ、適切な問題作成に努めてまいりたいと思います。先生方には、引き続きご理解とご協力をお願いします。

さて、平成27年9月に改定した「工業英語 BASIC BOOK」には、全ページの英語をネイティブスピーカーの音声で収録したCDを付けています。しかも、携帯端末で再生しやすいMP3形式で収録しています。ぜひご利用いただきたいと思います。今回誤答の多かった表現もテキストには掲載しております。今後とも「BASIC BOOK」の活用による先生方のご指導が有効になるように配慮しながら本検定試験を進めてまいります。

本検定試験が、将来グローバル化社会で活躍する工業系専門高校生の工業英語教育の一助となることを期待しております。このリスニング英語検定試験がますます社会的に認知され、事業が拡大していきますよう会員校様の一層のご協力をお願いいたします。

リスニング英語検定委員会

第24回リスニング英語検定試験

実施細則・試験問題・スクリプト・解答

第24回リスニング英語検定試験実施細則

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 趣 旨 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
3. 基 準 日 平成30年10月12日（金） 試験時間約30分
試 験 期 間 平成30年10月12日（金）～10月20日（土）
試験実施日を基準日以外に定める時は、案内文書に同封した「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処理をすること。
4. 採 点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
5. 合 格 の 基 準 70点以上得点した者を合格として、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。
採 点 上 の 注 意 **2回以上採点を確認すること。**
6. 合 格 の 決 定 学校ごとに定める委員会で審査し、当核学校長が合否を決定する。決定後結果を発表しても良い（問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行う）。
7. 合 格 証 書 交 付 合格者には合格証書を交付する。実施校は別に定める**各種検定試験WEB入力手順に従い平成30年11月2日（金）までにWEB上で報告すること**。これにより、主催者から合格証書が実施校へ送付されてくる。
（参考に、**本検定用の「WEB報告の概略」**を同封しております。）
8. 合格証書の記入 合格証書の氏名・生年月日は、学校が記入すること。合格証書認定年月日、実施回数については記入してある。
9. 試験問題の処理 **試験問題の漏洩を防ぐため、問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行うこと。**
10. 試験実施上の注意
 - ① 試験問題は表紙を上にして配付すること。
 - ② 試験開始から終了まで全て問題CDの放送によって指示される。
 - ③ 解答は問題用紙に記入させても、直接解答用紙に記入させてもどちらでもよいものとする。尚、問題用紙に記入させた場合は、試験終了直後に、解答用紙に書き写す時間を与えること。
※ ③は、CDの放送による指示は特にないので、どちらにするのかを必ず試験開始前に受検者全員へ伝えておくこと。
11. そ の 他 不明の点は下記にお問い合わせください。
公益社団法人 全国工業高等学校長協会
TEL 03-3261-1500
FAX 03-3261-2635
リスニング英語検定担当 水野静佳

第24回

リスニング英語検定試験問題

(問題・解答用紙)

注 意 事 項

1. 解答はすべてCDの指示にしたがって行ってください。試験時間はおよそ30分です。途中休憩はありません。
2. 問題用紙と解答用紙は別になっています。
3. 問題はPart1、Part2、Part3に分かれており、Part1、Part2には各10問、Part3には20問あります。
4. 印刷不明のところ以外は、CDの内容、問題についての質問はできません。
5. 問題用紙、解答用紙のきめられた欄に、科・学年・組・受検番号・氏名を記入してください。
6. 問題用紙、解答用紙の両方とも提出してください。

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

Part 1

Part 1 は、英文の内容に合う絵を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

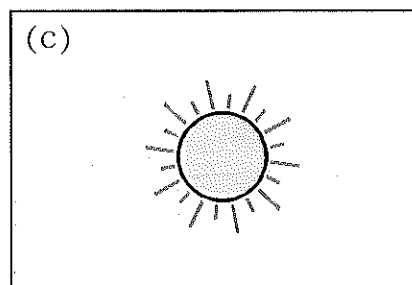
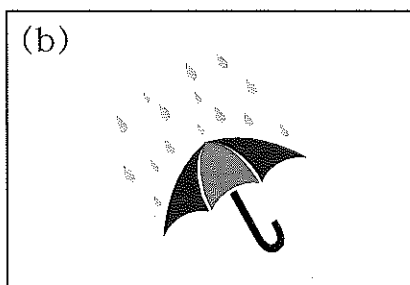
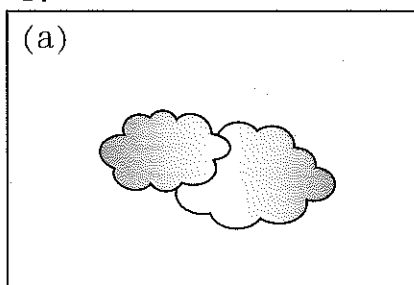
問題番号の後に、短い英文が少し間をおいて、続けて2回読まれます。

問題番号のところに、3つの絵が印刷されていますので、英文の内容に合うと思う絵の記号を1つだけ○で囲んでください。

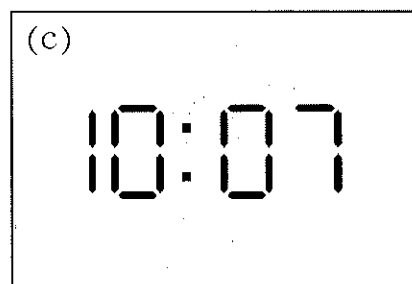
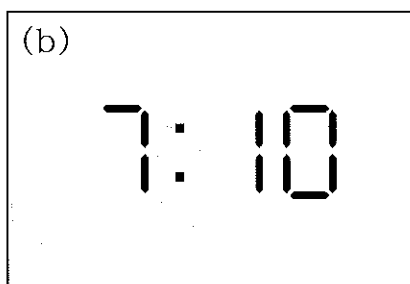
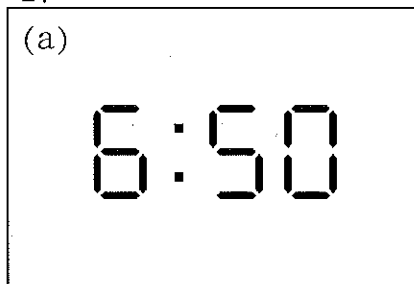
それでは始めます。

Part 1 の問題

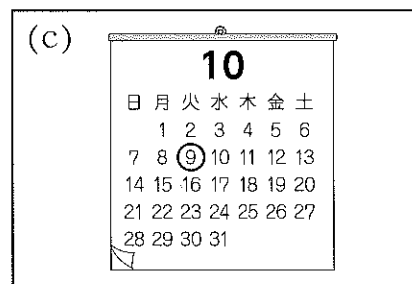
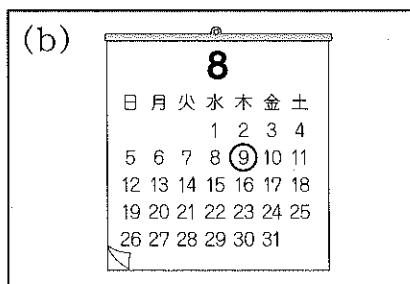
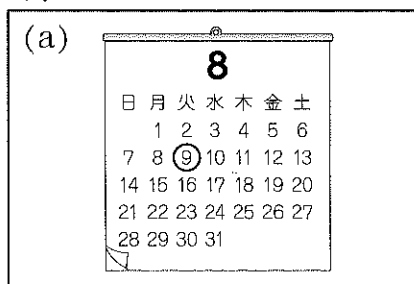
1.



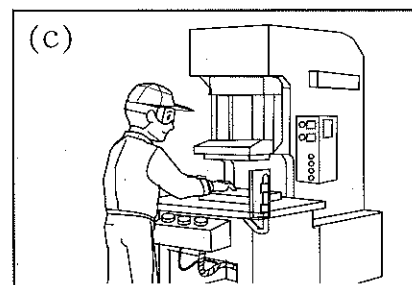
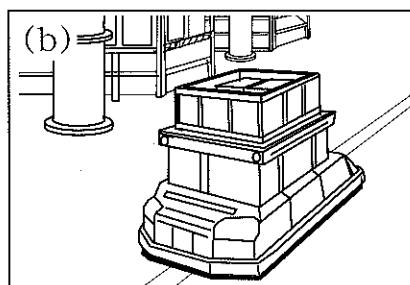
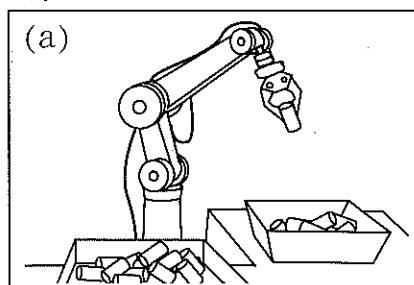
2.



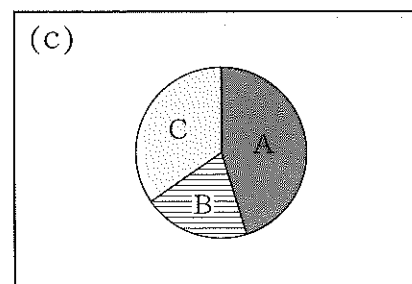
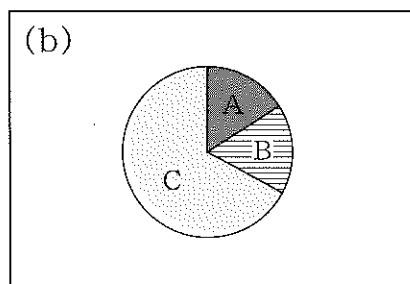
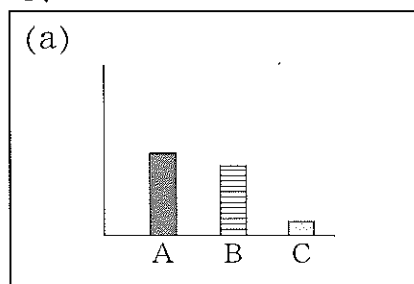
3.



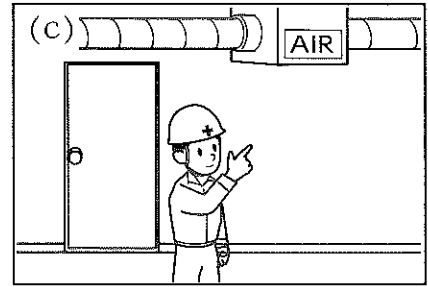
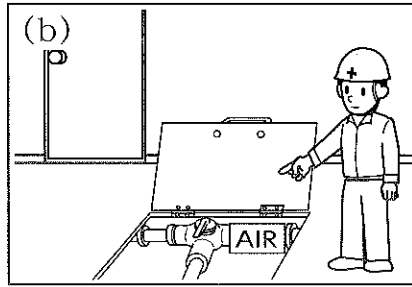
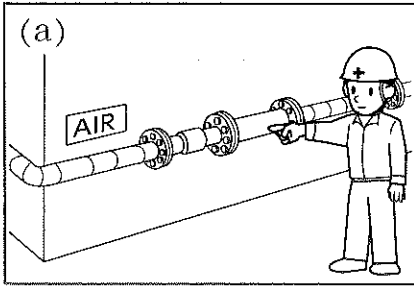
4.



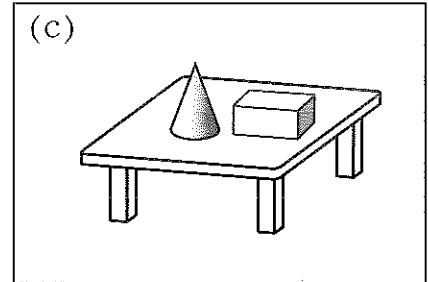
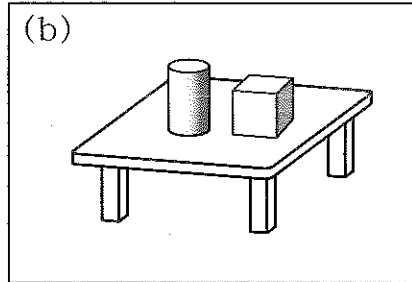
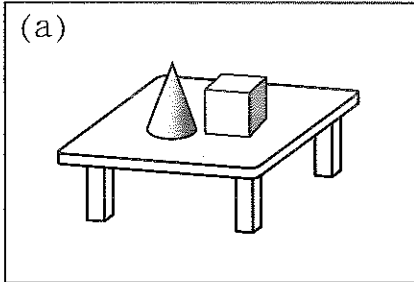
5.



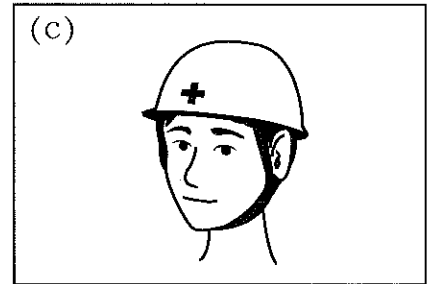
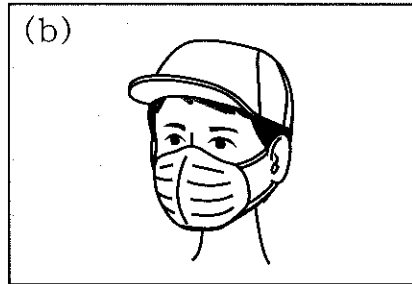
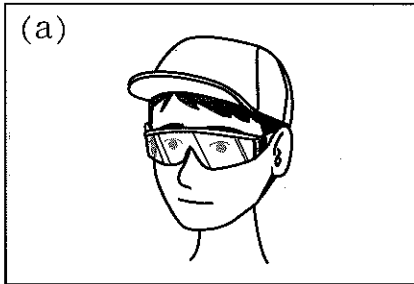
6.



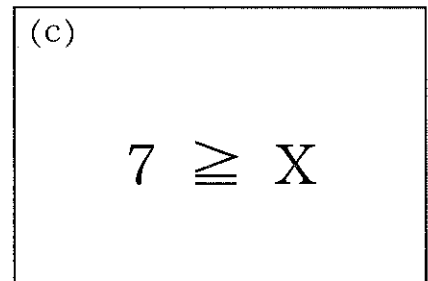
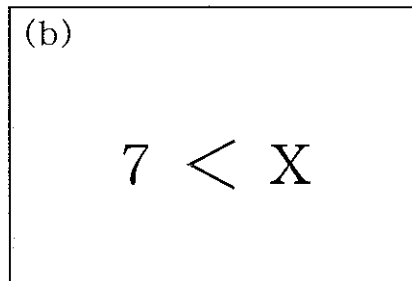
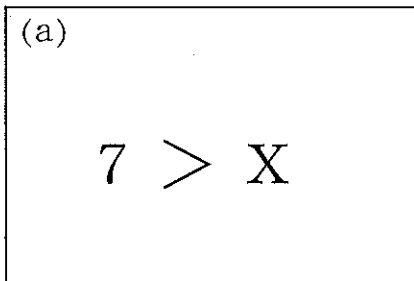
7.



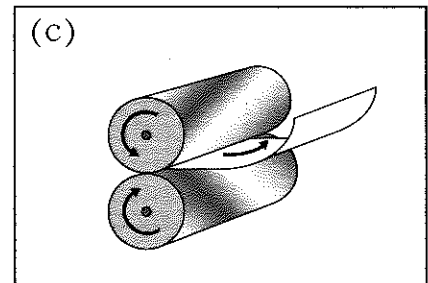
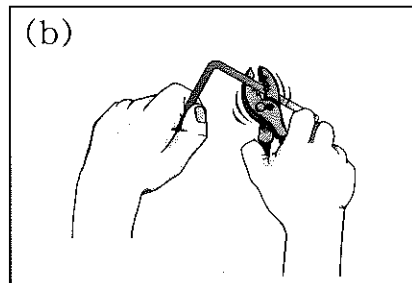
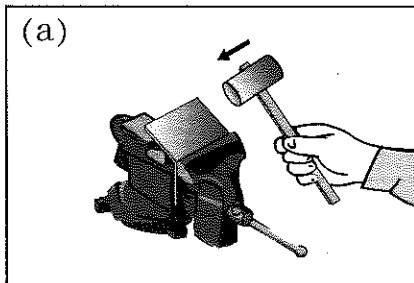
8.



9.



10.



以上で、Part 1 を終わります。

Part 2

Part 2 は、絵の内容に合う英文を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

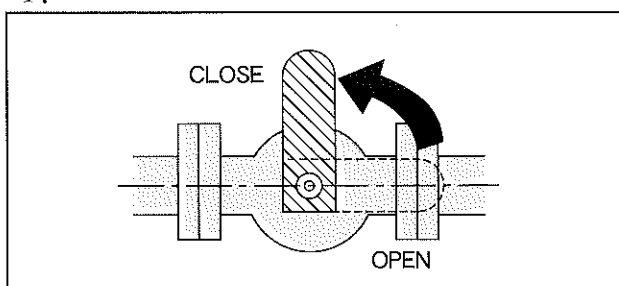
問題番号の後に、(a)、(b)、(c) の3つの英文が少し間をおいて、2回読まれます。((a)、(b)、(c)、(a)、(b)、(c)の順)

問題番号のところに、(a)、(b)、(c)の記号が印刷されていますので、絵の内容に合うと思う記号を1つだけ○で囲んで下さい。

それでは始めます。

Part 2 の問題

1.

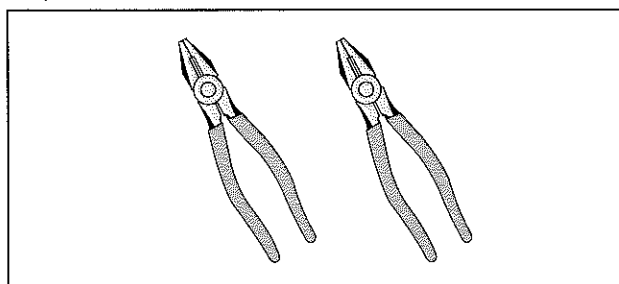


(a)

(b)

(c)

2.

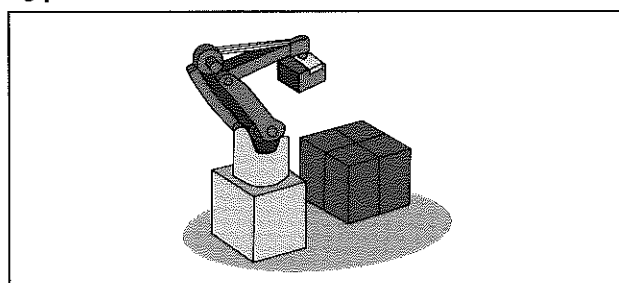


(a)

(b)

(c)

3.

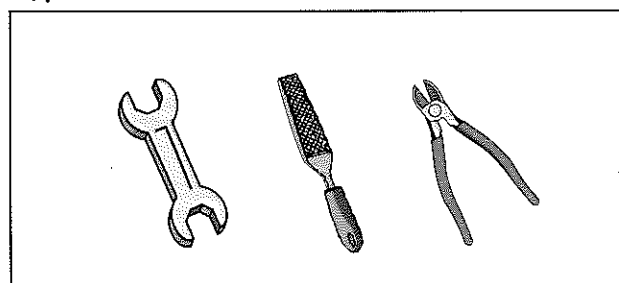


(a)

(b)

(c)

4.

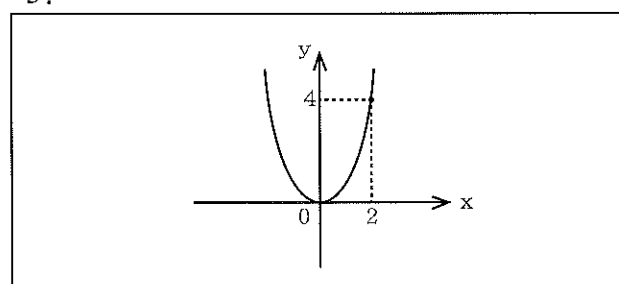


(a)

(b)

(c)

5.

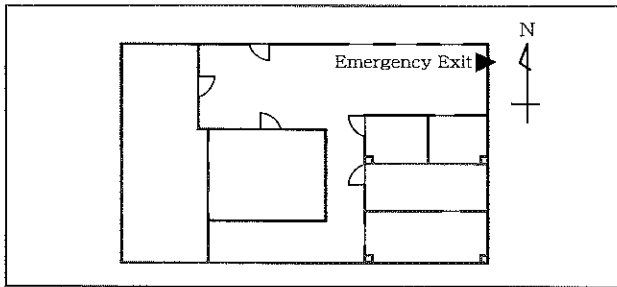


(a)

(b)

(c)

6.

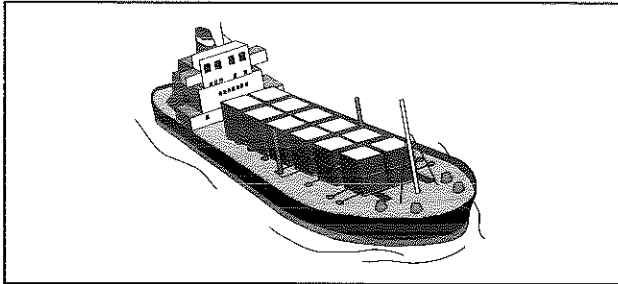


(a)

(b)

(c)

7.



(a)

(b)

(c)

8.

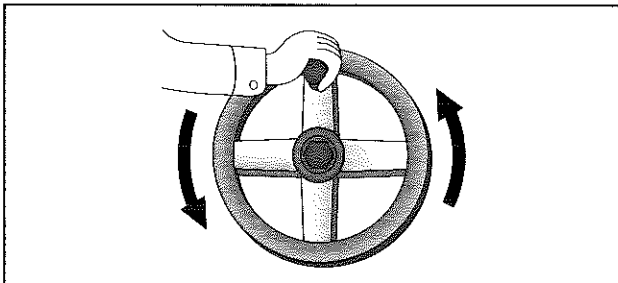
28 月	29 火	30 水	31 木	
会 議	出 張	納 期		

(a)

(b)

(c)

9.

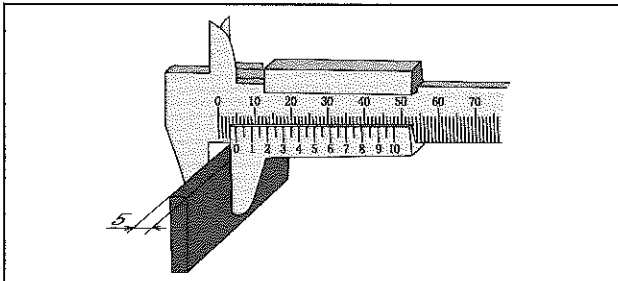


(a)

(b)

(c)

10.



(a)

(b)

(c)

以上で、**Part 2**を終わります。

Part 3

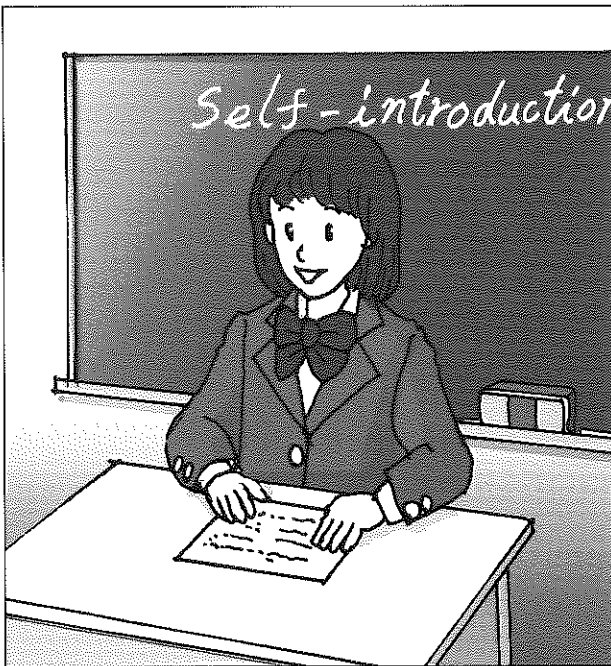
Part 3 は、英文を聞いて、質問に答える問題です。

A～Jまでの10の場面があります。1つの場面についての質問は2つずつです。それぞれ2回読まれます。(英文、質問、英文、質問の順)

質問の答えとして、(a)、(b)、(c)の3つが印刷されていますので、正しいと思うものを1つだけ選んで、その記号を○で囲んでください。それでは始めます。

Part 3 の問題

A



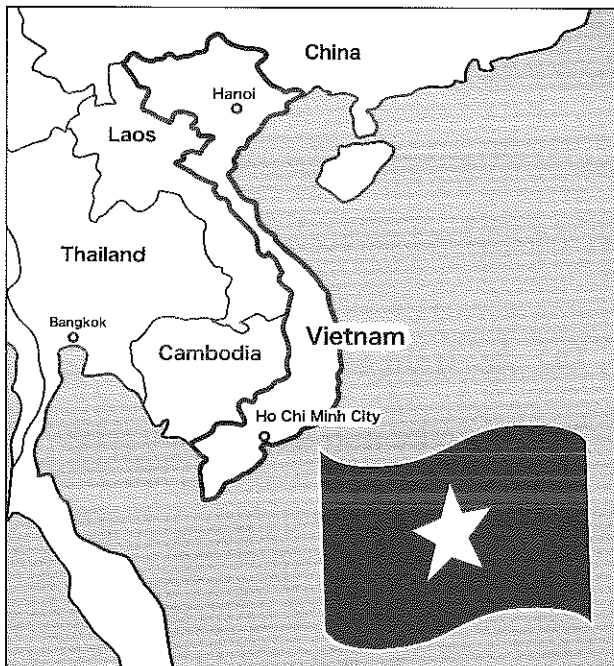
1. (a) by train and bus
(b) by bike and train
(c) by bike only
2. (a) the softball club
(b) the English speaking club
(c) the baseball club

B



3. (a) never
(b) once
(c) twice
4. (a) her homeroom teacher
(b) her parents
(c) her senior in the English speaking club

C



5. (a) Hanoi
(b) Ho Chi Minh City
(c) Bangkok
6. (a) highest
(b) second highest
(c) third highest

D



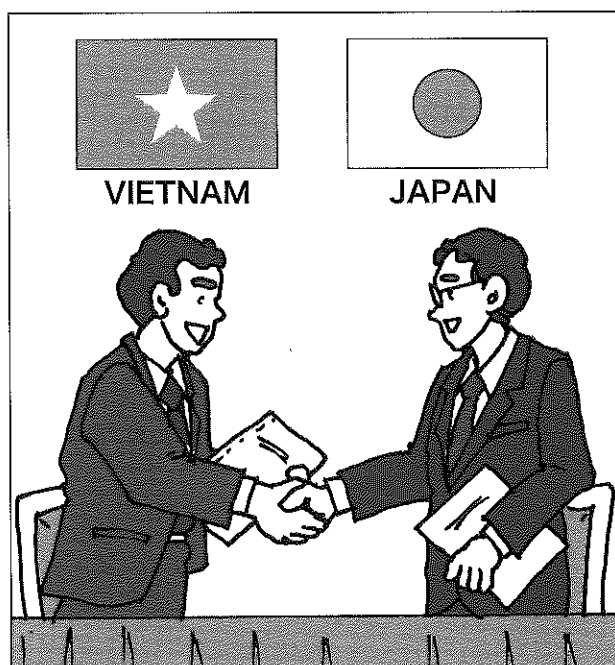
7. (a) 3
(b) 20
(c) 23
8. (a) Day 3
(b) Day 4
(c) Day 6

E



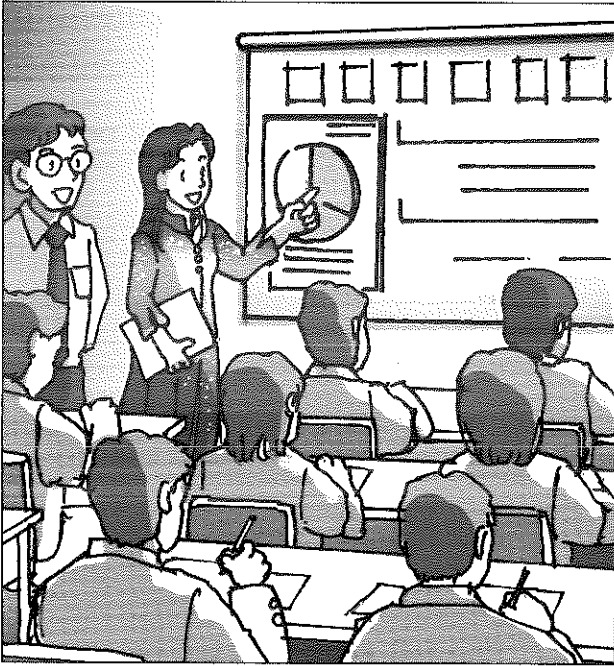
9. (a) He wants to see a manufacturing site in Vietnam.
 - (b) He wants to learn about peace in Vietnam.
 - (c) He wants to interact with students in other countries.
-
10. (a) She felt ashamed and uneasy.
 - (b) She felt ashamed but started to feel proud.
 - (c) She felt good and happy.

F



11. (a) 2,000 Vietnamese dong
 - (b) 20,000 Vietnamese dong
 - (c) 200,000 Vietnamese dong
-
12. (a) the development of a seaport
 - (b) the construction of a subway
 - (c) the construction of an airport terminal building

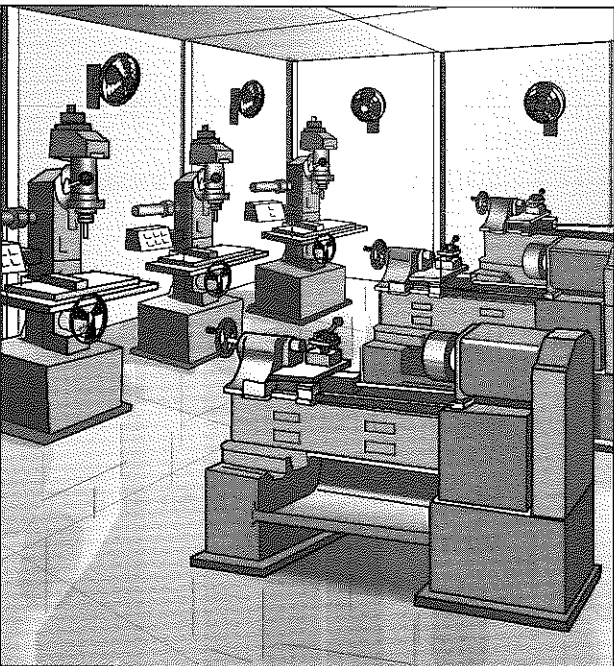
G



13. (a) 5
(b) 8
(c) 36

14. (a) She looked at the employment information on the Internet.
(b) She looked at a job recruitment poster.
(c) She was introduced by the Public Employment Security Office.

H



15. (a) Vietnam
(b) Japan
(c) Korea

16. (a) a technical high school in Japan
(b) a technical high school in Korea
(c) a facility for training new employees

I



17. (a) The working population was small.
 (b) The factories were destroyed.
 (c) There was not enough money.

18. (a) the sightseeing business
 (b) Japanese food
 (c) industry

J



19. (a) He wants to be a tour guide for Vietnamese in Japan.
 (b) He wants to work as an engineer in Vietnam.
 (c) He wants to be a tour guide for Japanese in Vietnam.

20. (a) She wants to study to be an engineer.
 (b) She wants to learn English.
 (c) She wants to learn Vietnamese.

以上で、リスニング英語検定を終わります。問題用紙と解答用紙を両方とも提出してください。

第24回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題の a、b、c のうち、一つだけ選んで○で囲んでください。
※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各 2 点)		Part 2 (各 2 点)		Part 3 (各 3 点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a b c	1	a b c	1	a b c
2	a b c	2	a b c	2	a b c
3	a b c	3	a b c	3	a b c
4	a b c	4	a b c	4	a b c
5	a b c	5	a b c	5	a b c
6	a b c	6	a b c	6	a b c
7	a b c	7	a b c	7	a b c
8	a b c	8	a b c	8	a b c
9	a b c	9	a b c	9	a b c
10	a b c	10	a b c	10	a b c
Part 1 得 点		Part 2 得 点		11	a b c
				12	a b c
				13	a b c
				14	a b c
				15	a b c
				16	a b c
				17	a b c
				18	a b c
				19	a b c
				20	a b c
				Part 3 得 点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び 合格の級	合否	級
----	--	--------------	----	---

第24回リスニング英語検定問題 スクリプト

平成30年

Part One

No. 1

It's rainy today.

No. 2

It's ten to seven.

No. 3

It's Tuesday October 9th today.

No. 4

An AGV runs at a speed of 4 kilometers per hour.

No. 5

According to the pie graph, A and B combined produce more than a half of the total amount.

No. 6

The pneumatic plumbing is overhead.

No. 7

There is a round column and a cube on the desk.

No. 8

Put on your safety glasses or you will be injured.

No. 9

Seven is less than x.

No. 10

Bend the parts by hitting them.

Part Two

No. 1

- (a) Please close the screw.
- (b) Please close the door.
- (c) Please close the valve.

No. 2

- (a) There is a pair of pincers.
- (b) There are two pairs of pincers.
- (c) There are two pencils.

No. 3

- (a) Animal robots do the hard work.
- (b) Industrial robots do the hard work.
- (c) Humans do the hard work.

No. 4

- (a) A file is between a spanner and a nipper.
- (b) A spanner is between a file and a nipper.
- (c) A nipper is between a file and a spanner.

No. 5

- (a) This is a graph of y equals x .
- (b) This is a graph of y equals x squared.
- (c) This is a graph of y squared equals x .

No. 6

- (a) The emergency exit is in the northeast.
- (b) The emergency exit is in the southeast.
- (c) The emergency exit is in the southwest.

No. 7

- (a) The shape of the spaceship resists air pressure.
- (b) The shape of the airship relieves air pressure.
- (c) The shape of the ship relieves water pressure.

No. 8

- (a) The delivery deadline is the 28th.
- (b) The delivery deadline is the 29th.
- (c) The delivery deadline is the 30th.

No. 9

- (a) Turn the handle counter-clockwise.
- (b) Turn the handle clockwise.
- (c) Pull and detach the handle.

No. 10

- (a) The radius of the part is 5 millimeters.
- (b) The thickness of the part is 5 millimeters.
- (c) The diameter of the part is 5 millimeters.

Part Three

A

One day in April, in an English class for high school 1st graders:

(Minami): I'm Minami Takada. I come to school by bike and train. I was a catcher for the softball club in junior high school. We don't have a softball club here. I considered becoming an equipment manager for the baseball club, but I thought that it would be important to communicate with people from all over the world, so I joined the English speaking club.

Question 1: How does Minami go to school?

Question 2: What club did Minami belong to in junior high school?

B

One morning, Minami's homeroom teacher told the students that there would be a recruitment for an overseas training program. It was a one-week stay in Vietnam during summer vacation. She had never been abroad, but was really hoping to broaden her knowledge by going overseas. So, she was sure that she was right for the program. She asked her parents for advice. They advised her that she should learn about Vietnam first.

Question 3: How many times had Minami been overseas before this program?

Question 4: Who did Minami ask for advice?

C

Minami looked for some information about Vietnam. Hanoi is the capital city of Vietnam, but Ho Chi Minh City is the center of the economy. The official language is Vietnamese, and English is not used very much. Now, many Vietnamese work in Japan. Of the people from abroad who work in Japan, Chinese are the highest in number, next are Vietnamese, then Filipino.

Question 5: What is the capital city of Vietnam?

Question 6: Among the highest number of people from different countries working in Japan, Vietnamese are the

D

Minami was chosen as a participant of the training program. An opening ceremony was held at a hotel near Narita Airport. Twenty students took part in it along with 3 supervising teachers. They checked the schedule.

- Day 1 Attend a welcome dinner for the students and the teachers
- Day 2 Fly from Narita to Ho Chi Minh City and sightseeing in the city
- Day 3 Tour of a local Japanese company and learn about peace
- Day 4 Leave for Hanoi
- Day 5 Visit a technical college
- Day 6 Cultural exchange with the local students learning Japanese
- Day 7 After sightseeing, return to Narita

Question 7: How many students and teachers went to Vietnam altogether?

Question 8: Which day were they going to visit the Japanese company?

E

In the morning on Day 2

On the airplane, Minami talked with Masato. He was sitting next to her.

(Minami): Why did you join the program?

(Masato): I want to have a look at a manufacturing site in Vietnam. I also want to learn about peace in Vietnam.

(Minami): That's good. I only want to interact with students in other countries. I'm a little ashamed of myself.

(Masato): You don't have to feel ashamed. It's important to interact with people overseas. I'm sure you will learn a lot from this experience.

Minami felt proud.

Question 9: What is NOT Masato's purpose of the training?

Question 10: How did Minami feel?

F

They arrived in Vietnam. A local tour guide greeted them.

(Chang): I'm Chang. I'll show you guys around Vietnam. The currency is the Vietnamese dong. One yen is about 200 dong. Here is a 200,000 Vietnamese dong bill. Can you guess how much it is in Japanese yen? The answer is 1,000 yen.

Now, many infrastructure developments are underway with the help of Japanese companies. Japanese and Vietnamese companies are also constructing a subway together.

Question 11: How many Vietnamese dong is 1,000 yen?

Question 12: What is being done with Japanese and Vietnamese companies now?

G

Day 3, they went on a factory tour of the local Japanese company. A young employee, Ms.Nguyen, guided them around. There were 5 Japanese employees and 36 Vietnamese employees. Ms.Nguyen applied for the job through a job offer on the Internet. At that time, 8 people applied for it, but only she was hired.

Question 13: How many Vietnamese employees were in the factory altogether?

Question 14: How did Ms.Nguyen get her job?

H

Day 5, they visited the technical college in Hanoi. The dean guided them around the college. In the machining training room, there were lathes, milling machines, and machining centers which had been sent from Japan. In the car maintenance training room, there were car engines, lifts, testers and so on. Some machines were well-used and old, but had been treated well and were clean. It was like a technical high school in Japan. A brand new safety education center had been made by a Korean company. It was like a facility for training new employees.

Question 15: Which country were the lathes sent from?

Question 16: What was the safety education center like?

I

Day 6, at a cultural exchange meeting with the local students.
Ten students who were interested in Japan were invited.

(Minami) : Why are you interested in Japan?

(A local student): We had several wars in Vietnam. Many people died and the working population was small, so it took so long to recover, but now it is time for us young people to support our society. We want to make this country peaceful and rich, just like Japan. So, I want to learn about industry in Japan.

Question 17: What did the local student say was the reason that it took so long to recover after the wars in Vietnam?

Question 18: What does the local student want to learn about in Japan?

J

On the airplane back, Minami talked with Masato.

(Minami): Did you learn anything from the program?

(Masato): Yes, but not just one thing - many things! Japanese companies are working with the Vietnamese and are right in the middle of development. I felt that I would like to work in Vietnam as an engineer. What about you?

(Minami): I actually learned a lot there. I especially felt the Vietnamese people's eagerness and pure passion to build a rich nation. I like them. I want to start learning Vietnamese.

Question 19: What does Masato want to do in the future?

Question 20: What does Minami want to do first?

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題の a、b、c のうち、一つだけ選んで○で囲んでください。
 ※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各 2 点)		Part 2 (各 2 点)		Part 3 (各 3 点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a (b) c	1	a b (c)	1	a (b) c
2	(a) b c	2	a (b) c	2	(a) b c
3	a b (c)	3	a (b) c	3	(a) b c
4	a (b) c	4	(a) b c	4	a (b) c
5	a b (c)	5	a (b) c	5	(a) b c
6	a b (c)	6	(a) b c	6	a (b) c
7	a (b) c	7	a b (c)	7	a b (c)
8	(a) b c	8	a b (c)	8	(a) b c
9	a (b) c	9	(a) b c	9	a b (c)
10	(a) b c	10	a (b) c	10	a (b) c
Part 1 得 点		Part 2 得 点		11	a b (c)
				12	a (b) c
				13	a b (c)
				14	(a) b c
				15	a (b) c
				16	a b (c)
				17	(a) b c
				18	a b (c)
				19	a (b) c
				20	a b (c)
				Part 3 得 点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び 合格の級	合 否	級
----	--	--------------	--------	---